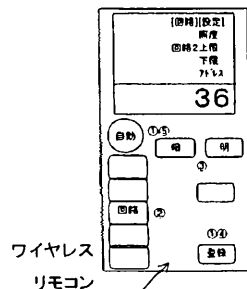
6 人感「接点1」モード保持時間の設定

人感「接点1」モードの保持時間を設定します。

ワイヤレスリモコン

①[自動]ボタンを押しながら[登録]ボタンを押してください。
②[回路]ボタンを押して「回路2」を表示させてください。
③[明]または[暗]のボタンを押して任意の番号に合わせてください。
保持時間は表示された番号の1ステップが10秒に該当します。
例えば、1分(60秒)に設定したい場合は番号を6に設定してください。
④[登録]ボタンを押してください。
⑤設定操作を終了する場合は[自動]ボタンをおしてください。

設定の目安

保持時間	設定番号	
3分	18	人の動きが大きい場合
6分	36	人の動きが小さい場合

工場出荷時は1(10秒)に設定されています。
設定範囲は0秒から2550秒(約42分)まで10秒おきに設定可能です。

お願い
人の動きの小さいところでは検出できない場合があるため、保持時間を長くとってください。

7 お手入れ

人感センサのレンズに汚れが付着すると検知性能が劣化します。定期的に、乾いたやわらかい布などでかるく拭いてください。

8 仕様

形名	MS121
電源	DC12V 5mA(コントローラから給電)
使用環境	温度:0℃~40℃湿度30%~90%Rh(結露無きこと)
使用場所	屋内(但し、水、水蒸気、熱気、直射日光の当たらないところ)

9 点検

1 表示ランプ(赤)は下記の内容を示します。

運転ランプ(赤)点灯状態	動作
点灯	検出中
速い点滅	

2 動作に異常がある場合の点検および対処方法

運転ランプの点灯状態	対処方法
検出中で消えている場合	コントローラの電源を確認してください。
	人感センサ信号線が確実に接続されているか確認してください。

●上記確認した後に尚異常がある場合は、直ちに電源をお切になって、お近くのサービス窓口にご相談ください。

お問い合わせ

三菱電機照明株式会社
〒247-0056 神奈川県鎌倉市大船2-14-40
TEL 0467-41-2721(システム営業課)
TEL 0467-41-2773(サービス課)

MITSUBISHI

三菱照明制御器
メルセーブベーシックⅡmini 人感センサ
形名 **MS121**

取扱説明書

保管用

このたびは三菱照明制御器をお買上げいただきありがとうございました。

この取扱説明書は三菱照明制御器「メルセーブベーシックⅡmini人感センサ」の取扱いについて記載しております。よくお読みのうえ、正しくお使いください。
●据付工事は、この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ、確実に行ってください。
●お読みになった後は、お使いになる方に必ず本書をお渡しください。
●お使いになる方は、いつでも見られる所に保管し、移設・修理の時は工事される方に、またお使いになる方が変わる場合は、新しくお使いになる方にお渡しください。
※本機はメルセーブシステム専用で、メルセーブⅡminiコントローラとワイヤレスリモコンと組み合わせでご使用になれます。
(本機単体でのご使用はできません。)

1 安全のために必ず守ること。

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、⚠注意、⚠警告の表示で区分して説明しています。表示の意味は表中で説明しています。

図記号の意味は次のとおりです。

🚫	絶対に行わないで下さい。	❗	必ず指示に従い行って下さい。

⚠警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

禁止	改造、修理は絶対しない。(改造したり、修理に不備があると感電、火災等の原因になります。修理はお買い上げの販売店にご相談ください。)	厳守	据付けは重量に十分に耐える所に確実に行う。(強度が不足している場合は、本機の落下により、ケガの原因になります。)
禁止	本機のすき間や穴に金属類を差し込まない。(感電・火災等の原因になります。)	厳守	据付工事は、この取扱説明書に従い確実に行う。(据付けに不備があると感電、火災等の原因になります。)
禁止	コントローラの電源を入れたまま本機のお手入れをしない。(感電の原因になります。)	厳守	電気工事は、電気工事士の資格がある方が、「電気設備に関する技術基準」、「内線規程」及び本説明書に従い施工する。(電気回路容量不足や施工不備があると感電、火災等の原因になります。)
禁止	本機を布や紙など燃えやすい物で覆ったり、かぶせたりして使用しない。(火災の原因になります。)		
厳守	据付けは、販売店または専門業者に依頼する。(お客様自身で据付工事をされ不備があると感電、火災等の原因になります。)		

⚠注意 誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

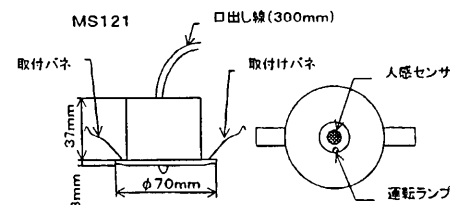
禁止	可燃性ガスの漏れる恐れのある場所へ据付けない。(万一ガスが漏れて本機の周囲に溜まると発火の原因になることがあります。)	禁止	乾燥不十分なクロス貼りコンクリートお面には据付けない。(絶縁不良やさびにより感電、落下の原因になることがあります。)
		禁止	信号線に<AC100V 等>の電源線を接続しない。(感電、火災の原因になることがあります。)

異常時の処置 ⚠警告	煙が出たり、変な臭いがしたり、破損したなど異常を感じた場合は、すぐにコントローラの電源スイッチを切る。(火災・感電の原因)煙が出なくなるのを確認して、工事店または4ページの連絡先にご相談ください。

2 現地手配部品

据付けには下記のものが必要です。現地にて手配してください。

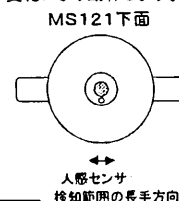
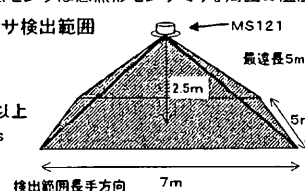
1. 人感センサ信号線
CPEV φ0.8mm～φ1.2mm－1P
AE φ0.8mm～1.2mm－2C
2. 絶縁被覆付閉端接続子

3 各部の名称と外形寸法

4 制御範囲の決め方

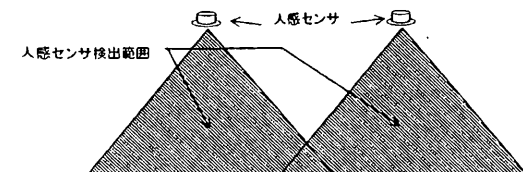
人感センサの検出範囲

○人感センサの検出範囲内に人が入るような場所に設置してください。
○人感センサの検出範囲には方向性があります。
○本機に搭載されています人感センサは感熱形センサです。周囲の温度差の変化により動作します。

高さ2.5mの場合の人感センサ検出範囲

検知対象の条件
・人体
・背景との温度差は3±1℃以上
・移動スピードは0.3～2.0m/s

注意
動物・急な温度変化・暖房機器・エアコンによる気流の変化によっても反応します。

配置および接続例

：制御ゾーン
MMH 1：天井埋込形コントローラ 人感センサ内蔵MS621
：照明器具
：調光信号線（電源線は省略）
MS：人感センサMS121

お願い
■人感センサは、センサ部から見て扉やパーテションの反対側は検出できません。内蔵の人感センサだけで制御ゾーンがカバーできない場合は、人感センサを増設してください

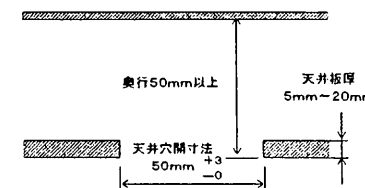
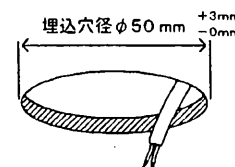
お願い
■人感センサの検知範囲の周辺部は若干感度が鈍りますので多少人感センサの検知範囲が重なるように設置してください。

5 取付け方法・結線方法

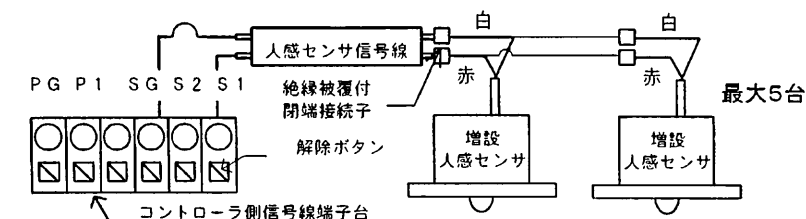
1 取付前の確認事項

○補強材を入れる場合、天井内で動かないよう固定してください。

2 天井に埋め込み穴を開ける

○指定埋込穴径φ50mm（＋3mm、－0mm）であけてください。（天井板厚さ5mm～20mm）

3 信号線を接続する

（1）コントローラ（別売）信号線端子台に人感センサの信号線を接続します。
（2）「人感センサ」の口出し線[白]を信号線端子台「人感センサ[SG]」にまた、口出し線[赤]をコントローラの信号線端子台「人感センサ[S1]」に接続してください。
（3）コントローラ（別売）1台に接続することができる人感センサは最大5台です。

接続図

お願い 複数の人感センサを接続する場合は並列に接続してください。また極性を合わせてください。

■各信号線配線長（最大配線長）

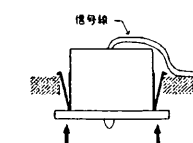
信号線	配線長
人感センサ信号線	20m以内

■各接続電線は動力線、高圧線の近接や束線を行わないでください。また接続電線と動力線、高圧線が平行する場合の隔離距離は下記表に従ってください。

条件	距離
600V以下の低圧動力線	300mm以上
その他高圧動力線	600mm以上

4 本体を埋込穴に入れる

（1）取付けバネを天井に引っかけてください。
（2）矢印の部分2個所をゆっくりと手で押してあげて天井に挿入してください。

⚠注意
信号線をつたって水が入り込まないように信号線を曲げてください。

5 本体の外し方

（1）外し溝に、マイナスドライバーを両側から差し込んでください。
（2）矢印方向に引き天井と本体枠に隙間ができたら、取付バネを手押え本体を取り外してください。